

マレーシア 活動記録

記録日：平成 28 年 3 月 3 日

記録者：小林 ひかり

I. 活動時間

7:30~ホテル出発

9:30 PDK KAMII 午前・見学開始

13:00 昼食

14:00PANTAI 午後・見学実習開始

16:00 一日目見学実習終了

19:00 夕食（中国料理）

21:00 解散（各自自室へ）

II. 活動内容

マレーシア 4 日目。今日は、PDK KAMII でデイケアの見学を OTS と PTS 一緒に行った。PKD KAMII のスタッフはボランティアであり、一か月に一度、PT と OT が訪問し利用者の身体機能のチェックやスタッフへの指導を行っている。スタッフは PT、OT の指導の下で、利用者の対人技能の向上によるソーシャルスキルの獲得や鉛筆の持ち方、字の書き方、掃除の仕方などの IADL の向上を目指して活動を行っている。

昼食は、PANTAI 病院内の SUBWAY にて取った。

午後は、PANTAI 病院にて見学を行った。新しい病院であり、綺麗かつ施設設備が充実していた。理学療法はピラティスとジャイロトニックを取り入れており、専門のスタッフが指導を行う。日本と同様に理学療法士は大学ではそれらを学ばないため、資格取得後に勉強会などに参加し、オーダーが出せるように勉強するという。牽引治療は治療効果に対してエビデンスがなく、理学療法士としては積極的に行わない。しかし、一時的なりラックス効果があるため Dr からオーダーが出たり、患者から要望がある。特に、日本人患者からの要望が多いという。

夕食は、UKM の学生(ユリ)と一緒にタイムズスクエアにて中国料理を食べた。ウェイトレスが五郎丸選手に似ており、日本を懐かしく感じた、また、食事中に英語での会話も多く、いい練習の機会であった。

